

# どう守る三嶺・剣山系の森と水と土

—シカ被害の変遷, 現状と対策を考える シンポジウム(6)—

三嶺・剣山系の自然林の被害は稜線部においてやや再生の兆しが見られるものの、依然として厳しい状況が続いています。特に林縁部や林内の急傾斜地では裸地状態が回復せず、表土の流出や崩落が起き、物部川濁水の要因の一つになっています。

本シンポでは、三嶺・剣山系におけるシカ被害の実態と、みんなの会の取り組みの成果を報告するとともに課題を明らかにし、流域の住民、行政、環境活動にかかわっている方々の共通認識を深め、今後の活動の方向性と対策のあり方を考えていきたいと思えます。



(写真；シカ被害でスズタケが枯死したため土砂が崩れだしている所。 西熊溪谷2012年)

**【日時】** 2013年1月26日(土) 13時30分～16時00分

**【場所】** 香美市中央公民館 ホール(香美市役所西北隣)

香美市土佐山田町宝町 2-1-27  
0887-53-2214

駐車場は中央公民館の駐車場及び香美市役所の駐車場が利用できます。

**【報告】** 13:30～15:10

1. 三嶺山域における被害の現状と取り組み 依光良三 (三嶺の森をまもるみんなの会)
2. 剣山系のシカ被害と私たちの取り組み 内田忠宏 (みんなの会・三嶺の自然を守る会)
3. 稜線部におけるササ草原の現状 石川慎吾 (みんなの会・高知大グループ)
4. 三嶺山域における希少植物種の再生状況 押岡茂樹 (みんなの会・西日本科学)
5. 香美市及び保護区におけるシカ捕獲状況 公文雅樹 (香美市役所)

**《質疑・応答・討論》** 15時15分～16時00分

コーディネーター 奥村栄朗 (森林総合研究所四国支所)

**【主催】** 三嶺の森をまもるみんなの会 問い合わせ先 (依光 0887-56-2366、坂本 088-850-0102)

**【共催】** 林野庁四国森林管理局、環境省中国四国地方環境事務所、高知県、香美市、香南市、南国市

(本シンポジウムは「物部川流域ふるさと交流推進協議会」の環境保全活動助成を受けて実施します。)